

令和4年3月8日

株式会社電信の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社電信（徳島県徳島市、代表取締役：久保 勇仁）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社電信
所在地	徳島県徳島市川内町平石若宮 121-1
代表者	代表取締役 久保 勇仁
業種	設備工事業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社電信 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年3月8日
株式会社電信
代表取締役 久保 勇仁

SDGsの達成に向けた取組

◆ IoTソリューションで地域の課題を解決

通信インフラ整備の事業を通じて、オフィスや集合住宅・公共施設等の「ネットワーク環境の構築」「IoTシステムで地域貢献」など、自社の技術力を活かした新たな取組を続けてまいります。

【主な取組】

- IoT超音波式河川水位監視センサーの設置による河川氾濫への備えを提案
- IoT雨量観測システムの設置による局地的集中豪雨への予報
- IoT害獣捕獲監視、通知センサーの設置による猟友会や農家の皆様の作業負担軽減に寄与
- IoT圃場システムで水田の水位、気象監視による働き方改革の支援



◆ 地域貢献

自然災害・人災からひとりでも多くの人を助けることが社会共存と考え、地域に密着するとともに、災害発生時にはいち早く対応することで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組】

- 自然災害時の地域復興支援活動
- 水位監視、雨量観測システムによる地域住民の安全確保
- IoT害獣対策システムによる自治体との連携
- 地域無線WiFiシステムの保守、改修工事を通じた地域インフラの確保
- 防災ソーラー式LED照明で津波避難所までの動線確保



◆ 環境対策

環境にやさしい太陽光発電システムを活用し、安心・安全を目標に、環境に配慮した自発電システムを導入し、環境負荷の軽減に努めてまいります。

【主な取組】

- とくしまオンリーワンLED認定品の取扱
- 太陽光発電による省エネ、蓄電池の導入
- ペーパーレス化やゴミ分別の徹底
- 段ボール、ペットボトルのリサイクルの推進
- 備品、消耗品の環境配慮型製品の選定



◆ 安全とIT化への取り組み

従業員の健康増進や職場での安全を徹底するとともに、環境に配慮した製品の開発、省資源・省エネ・廃棄物処理、地域の人々の環境保全、法規制の遵守、教育の充実を徹底してまいります。

【主な取組】

- 安全目標スローガン、定例安全大会、情報保護対策と定期的な研修会、工具備品管理簿等PDCAリサイクルの推進
- 定期的な安全パトロールを実施
- 環境、安全に配慮した製品の開発、テレワークの推進と現場のIT化の強化
- セキュリティ機器、関連ソフト、パスワード等の更新と法令遵守の徹底



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

